

議会構成新体制へ

平 成27年第1回臨時会が5月1日に開催されました。臨時会では、小野泰秀議長の議長辞職に伴う議長選挙が行われ、小野順一議員が議長に、佐藤辰己議員が副議長に当選しました。

併せて、任期満了により新しく常任委員や議会運営委員などの選任が行われました。

また、執行部から専決処分承認4件、人事案件3件が提案され、いずれも原案のとおり可決、同意しました。



おの じゅんいち
議長 小野 順一

このたび、議長の要職に就かせていただき、身に余る光栄であり、その責任の重大さを痛感しているところであります。

さて、本市も合併して10年、いよいよ本年度から5年をかけて普通交付税が段階的に減額され、財政が一段と厳しさを増すこととなります。これまでも行財政改革に取り組んでまいりましたが、少子高齢化・人口減少対策など、多くの課題が山積しています。これらの諸問題の解決に向け、執行機関とは対等な立場から議論を交わし、互いに最善の努力を尽くし、市民福祉の充実と市政発展のため、誠心誠意取り組む所存であります。

また、議会基本条例に基づき、各種団体・各町単位での議会報告会、意見交換会を実施し、市民皆さまの多様なニーズや社会情勢の変化を的確に捉え、政策提案・提言に努めてまいりたいと考えています。議会の果たすべき役割はさらに重要になります。市民・行政・議会が一体となり、活力ある豊後大野市づくりに力を注いでまいります。

市民皆さまのご理解、ご協力をお願い申し上げます。

議長・副議長から就任ごあいさつ



さとう たつみ
副議長 佐藤 辰己

5月1日に開催された臨時会で副議長に就任しましたが、その責務の重さを痛感している昨今であります。

私は平成10年に旧大野町議会に当選して以来、住民の声の代弁者として、そして同じバスに乗り合わせた執行部（運転手）、議会（車掌）、市民（乗客）の関係を保持しながら、進むべき方向は皆が等しく「明日の豊後大野市の為」と自覚しながら、邁進していく覚悟を再認識いたしました。

我々議会は平成24年10月、議会基本条例を制定し、よりいっそう議会の活性化を唱えています。今後さらに、「行動する議会」、「発信する議会」、「提言する議会」を目指していきたいと考えています。

豊後大野市も市制施行10周年という節目の年であり、地域創生は大きな課題と考えます。今後は共存共栄の精神で議長を支えながら、議会活動に取り組んでまいりたいと考えています。そして、市民の皆さま方には、これからもご指導、ご鞭撻をいただきますようお願い申し上げます。副議長就任のごあいさついたします。

議会運営委員会



議会を円滑、効率的に運営するために、常任委員会とは別に置かれる委員会です。議会運営に関する一切の事項を協議します。

委員会構成新たに

各委員会は2年の任期の間、それぞれの所管する事項について調査・検討を行っています。今回の臨時会で2年の任期を終え、各委員会の構成が新たに変わりましたので、紹介いたします。

総務常任委員会



総務常任委員会

総務課、財政課、税務課、地域創生課、まちづくり推進課、情報推進課、消防本部、会計課、監査委員、選挙管理委員会の所管事項等、調査します。

厚生文教常任委員会

市民生活課、環境衛生課、人権推進同和对策課、社会福祉課、高齢者福祉課、豊後大野市民病院、教育委員会の所管事項等、調査します。

産業建設常任委員会

農業振興課、農林整備課、商工観光課、建設課、上下水道課、農業委員会の所管事項等、調査します。

産業建設常任委員会



厚生文教常任委員会



議会活性化委員会



議会改革を継続的に取り組むことを目的に調査・検討、議員研修、意見交換会、議会報告会の企画・検証などを行います。併せて、議員定数について調査・検討を行います。

大分県後期高齢者医療広域連合議会議員
 高山豊吉
 監査委員
 衛藤竜哉